

令和4年度第1回沖縄県 DX 推進本部会議 議事概要

1 開催日時

令和4年6月6日(月) 午後 3 時 00 分から午後3時40 分まで

2 開催場所

沖縄県庁6階 第1・第2特別会議室

3 出席者

別紙のとおり

4 議事

(1) 協議事項(沖縄県 DX 推進計画【本編】(素案)について)

- ① 事務局から資料1~4に基づき、沖縄県 DX 推進計画【本編】(素案)について説明を行った。
- ② 協議事項について承認された。

(2) 報告事項(DX アドバイザチームによる各部局等支援状況について)

事務局から資料5^{*1}に基づき、DX アドバイザチーム^{*2}による各部局等の DX 関連施策に対する支援活動の状況について、次のように報告を行った。

- ・ DX アドバイザチームでは、令和3年度(令和4年1月から3月)にかけて、各部局に対する支援活動を50回(28所属、52事業)実施した。
- ・ DX アドバイザチームより、令和3年度の活動のふり返しとして、業務効率化が課題であり、解決に向けて組織横断的な取組が必要との提言を受けた。

(3) 報告事項(スマート県庁推進に向けた検討状況について)

① 事務局から資料6^{*}に基づき、スマート県庁の推進に向けた検討状況について、次のように報告を行った。

- ・ 行政手続オンライン化、電子収納、ペーパーレスといったスマート県庁の推進に向けては、従来どおりの縦割りの対応では取組が進まないことが懸念される。
- ・ 関係課への働きかけを行い、スマート県庁専門部会を設置のうえ、組織横断的な対応を機動的に進めていくことを検討している。

② 出席者から次のような発言があった。

- ・ 新たな行財政改革プランにおいて、関係部局と連携し、デジタル技術を活用したスマート県庁構築に取り組むこととしている。DX アドバイザチームの支援を受けながら、電子決裁導入に向け必要な情報収集を行っているところ。有識者の意見を取り入れ、適切に導入を進めていきたい。

- ・ スマート県庁は重点的かつ組織横断的に取り組む必要があると捉えている。関係部局と連携しながら取り組みを進めていきたい。専門部会の設置や運営に携わっていくほか、CDO 補佐官や DX アドバイザチームの専門的な知識経験の提供や業務プロセスの見直し、関係部局所管システムのスマート県庁対応に向けて伴走支援にも取り組みたい。また、職員の働き方改革の必要性も踏まえ、業務用端末のモバイル化など検討していく。
- ・ 県政の動きを戦略的かつ速やかに情報発信していくため、複数課からなるコミュニケーションチームを設け、SNS を活用した積極的な情報発信に取り組んでいるところ。DX アドバイザチームとも連携し、SNS 活用に関する職員向け研修の開催等により、県庁全体の情報発信力強化にもつなげていきたい。
- ・ 教育活動にテクノロジーの力を取り入れ、子どもたちの情報活用能力の育成、ICT を効果的に活用した分かりやすく深まる授業の実現、教職員が ICT を活用した情報共有によるきめ細やかな指導を行うことや校務の負担軽減等、教育の質の向上を図りたいと考えている。このため、複数課からなる沖縄教育 DX 推進プロジェクトチームを発足した。今後とも DX アドバイザチームや関係部局には、技術的アドバイスや情報交換などにご協力いただきたい。

※1 資料5・6については、内部向け資料・途中経過に係る報告資料のため本部員にのみ配布

※2 複数名の外部デジタル人材で構成され、専門的な知識経験から各部局の DX 関連施策に対し助言等の支援を行う

令和4年6月9日

〔企画部デジタル社会推進課〕